## 正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

_	科 目	\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \	事業会計	T		(単位:円)
	17 🗖	活力ある地域	尹未太司			
		づくりに寄与	小計	法人会計	内部取引消去	合計
		する事業費	3. 6.1			
I	一般正味財産増減の部					
	1. 経常増減の部					
	(1) 経常収益					
	① 基本財産運用益	2, 424, 454		Amilia (1900) (1900) (1900) (1900)	**	3, 133, 678
	② 受取会費	6, 267, 000				6, 267, 000
	<ul><li>③ 事業収益</li><li>④ 受取補助金等</li></ul>	21, 666, 877 17, 167, 000				21, 666, 877
	⑤ 雑収益	17, 107, 000	17, 167, 000	4, 274, 292		21, 441, 292
	受取利息	292	292			292
	その他収益	145, 300				145, 300
	経常収益計	47, 670, 923			0	
	(2) 経常費用					
	① 事業費	48, 357, 842	48, 357, 842			48, 357, 842
	給与手当	9, 557, 190				9, 557, 190
	福利厚生費支出	4, 359, 056		36		4, 359, 056
	臨時雇賃金	3, 949, 217				3, 949, 217
	諸謝金 旅費交通費支出	3, 383, 900				3, 383, 900
	派員交通員文出 消耗品費支出	795, 989 1, 819, 459				795, 989 1, 819, 459
	印刷製本費支出	4, 350, 203				4, 350, 203
	燃料費支出	134, 339	134, 339			134, 339
1	減価償却費	104, 000	0			0,009
	光熱水料費支出	564, 642	564, 642			564, 642
	通信運搬費支出	1, 348, 289	1, 348, 289			1, 348, 289
	手数料支出	0	0			0
	委託費支出	7, 432, 200	7, 432, 200			7, 432, 200
	使用料及び賃借料	7, 971, 968	7, 971, 968			7, 971, 968
	支払負担金	1, 752, 840	1, 752, 840		10	1, 752, 840
	支払助成金	896, 950	896, 950			896, 950
	租税公課	41, 600	41, 600	4 750 070		41, 600
	<ul><li>② 管理費</li><li>給与手当</li></ul>	-		4, 752, 270		4, 752, 270
	福子子ヨ 福利厚生費支出			1, 061, 910 484, 339		1, 061, 910 484, 339
	臨時雇賃金			213, 925		213, 925
	旅費交通費支出			4, 887		4, 887
	消耗品費支出			101, 025		101, 025
	燃料費支出			14, 926		14, 926
	減価償却費		10	0		0
	光熱水料費支出		-	62, 737		62, 737
	通信運搬費支出			105, 831		105, 831
	手数料支出			19, 370		19, 370
	保険料			13, 512		13, 512
ľ	委託費支出	9		0	6	0
	使用料及び賃借料			349, 139		349, 139
	支払負担金 租税公課			1, 375		1, 375
	退職給付費用			2, 073, 500	=	2, 073, 500 245, 794
	③ 棚卸資産調整額	6, 720	6, 720	245, 794		245, 794 6, 720
	後常費用計 経常費用計	48, 364, 562	48, 364, 562	4, 752, 270	0	53, 116, 832
	当期経常増減額	△ 693, 639	Δ 693, 639	231, 246	0	△ 462, 393
	2. 経常外増減の部	230,000		201,270	0	
	(1) 経常外収益			***		
	特定資産評価益	0	0			0
	経常外収益計	0	0	0	0	0
	(2) 経常外費用					
	基本財産評価損	132, 263	132, 263			132, 263
	特定資産評価損	120, 262	100,000			0
	経常外費用計	132, 263	132, 263			132, 263
	当期経常外増減額 当期一般正味財産増減額	△ 132, 263 △ 825, 902	△ 132, 263 △ 825, 902	231, 246	0	△ 132, 263
	ョ期一般正味財産增減額 一般正味財産期首残高	33, 410, 070	33, 410, 070	12, 035, 941	U	△ 594, 656 45, 446, 011
	一般正味財産期末残高	32, 584, 168	32, 584, 168	12, 267, 187	0	44, 851, 355
	成立外的注列不及问	JZ, JJ4, 100	02, 004, 100	12, 201, 101	U	77, 001, 000
П	指定正味財産増減の部					
	① 基本財産運用益					
	基本財産受取利息	2, 424, 454	2, 424, 454	709, 224	+	3, 133, 678
	② 一般正味財産への振替額					
	一般正味財産への振替額	△ 2, 424, 454	△ 2, 424, 454	△ 709, 224		△ 3, 133, 678
	当期指定正味財産増減額	-			U	0
	指定正味財産期首残高	580, 000, 000	580, 000, 000			580, 000, 000
	指定正味財産期末残高	580, 000, 000	580, 000, 000			580, 000, 000
ш	正味財産期末残高	612, 584, 168	612, 584, 168	10 007 107		604 051 055
Ш	止坏别胜别不戏同	012, 584, 168	012, 584, 168	12, 267, 187	0	624, 851, 355

## 貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

			(単位:円)
<b>人</b> 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3, 112, 896	14, 282, 223	△ 11, 169, 327
未収収益	29, 097, 737	19, 651, 777	9, 445, 960
前払金	364, 521	348, 330	187
棚卸資産	001,021	6, 720	
	١	0, 720	Z 0, 720
			0
	20 575 154	24 200 050	A 1 712 006
流動資産合計	32, 575, 154	34, 289, 050	△ 1,713,896
2. 固定資産		9	
(1) 基本財産			
基本金引当預金	20, 147, 000	147, 147, 000	
基本金引当有価証券	561, 781, 399	434, 024, 567	127, 756, 832
基本財産合計	581, 928, 399	581, 171, 567	756, 832
(2) 特定資産		V.	6
助成事業関連基金(有価証券)	0	0	0
助成事業関連基金 (預金)	4, 779, 829	5, 626, 779	△ 846, 950
運営資金積立金(預金)	8, 591, 825	8, 591, 825	. 0
運営資金積立金(有価証券)	0,000,000	0,000,000	0
特定資産合計	13, 371, 654	14, 218, 604	△ 846, 950
(3) その他固定資産	10, 071, 004	14, 210, 004	<u> </u>
電話加入権	528, 600	528, 600	n
A STATE OF THE PARTY OF THE PAR	320, 000	520,000	0
備品(ソフトウエア)	500 005	500 605	0
その他固定資産合計	528, 605	528, 605	V 00 110
固定資産合計	595, 828, 658		
資産合計	628, 403, 812	630, 207, 826	△ 1, 804, 014
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2, 865, 724	2, 441, 040	
預り金	215, 839	392, 275	△ 176, 436
前受収益	0	0	0
未払消費税等	225, 100	1, 928, 500	△ 1, 703, 400
流動負債合計	3, 306, 663	4, 761, 815	△ 1, 455, 152
2. 固定負債			
退職給与引当金	245, 794	0	245, 794
固定負債合計	245, 794	0	245, 794
負債合計	3, 552, 457	4, 761, 815	
A K C L L	0,002,107	1, 701, 010	
  皿 正味財産の部			38
血・止味が度の部   1. 指定正味財産			
1. 指定正味財産   指定正味財産合計	580, 000, 000	580, 000, 000	"
	580, 000, 000	580, 000, 000	
(うち基本財産への充当額)	360, 000, 000	300, 000, 000	ľ
2. 一般正味財産	44 054 055	AE 440 044	A FOA CEC
一般正味財産合計	44, 851, 355	45, 446, 011	The second secon
(うち基本財産への充当額)	1, 928, 399	1, 171, 567	
(うち特定資産への充当額)	13, 371, 654	14, 218, 604	
正味財産合計	624, 851, 355	625, 446, 011	△ 594, 656
負債及び正味財産合計	628, 403, 812	630, 207, 826	△ 1,804,014

<sup>※</sup>貸借対照表の付属明細書については、本注記に記載しているので内容の記載を省略している。

## 財務諸表に対する注記

- 1. 重要な会計方針
  - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法 基本財産-基本金引当有価証券・・・・・・・・・個別法による原価基準を採用している。
  - (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法 個別法による原価法によっている。
  - (3) 固定資産の減価償却の方法

備 品・・・・ 定額法による減価償却を実施し、減価償却の勘定仕訳とそれに基づく勘定記入は、直接法で行うこととしている。

(4) 消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

				(年四・11)
科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産		7		I service a results of the service of
基本金引当預金	147, 147, 000	0	127, 000, 000	20, 147, 000
有価証券	434, 024, 567	127, 834, 600	77, 768	561, 781, 399
小 計	581, 171, 567	127, 834, 600	127, 077, 768	581, 928, 399
特定資産		5		
助成関連事業基金(有価証券)	0	0	0	0
助成関連事業基金(預金)	5, 626, 779	0	846, 950	4, 779, 829
運営資金積立金(預金)	8, 591, 825	~		8, 591, 825
運営資金積立金(有価証券)	0	0	0	0
小 計	14, 218, 604	0	846, 950	13, 371, 654
合 計	595, 390, 171	127, 834, 600	127, 924, 718	595, 300, 053

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

				(単1型:円)
科目	当期末残高	(うち指定正味財	(うち一般正味財	(うち負債に対
14 📮	コ州水池同	産からの充当額)	産からの充当額)	応する額)
基本財産			25	:0
基本金引当預金	20, 147, 000	(20, 000, 000)	(147, 000)	(0)
有価証券	561, 781, 399	(560, 000, 000)	(1, 781, 399)	(0)
小 計	581, 928, 399	(580, 000, 000)	(1, 928, 399)	(0)
特定資産		П		
助成関連事業基金(有価証券)	4, 779, 829	(0)	(4, 779, 829)	(0)
運営資金積立金(預金)	8, 591, 825	(0)	(8, 591, 825)	(0)
小 計	13, 371, 654	0	13, 371, 654	(0)
合 計	595, 300, 053	(580, 000, 000)	(15, 300, 053)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

			(半位・口/
科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
電話加入権	528, 600	0	528, 600
備品(ソフトウェア) 	2, 391, 900	2, 391, 895	.5
合 計	2, 920, 500	2, 391, 895	528, 605

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

			(平位・11/
科目	帳簿価額	時 価	評価損益
利付国債20年138回	19, 993, 251	23, 143, 140	3, 149, 889
利付国債20年141回	19, 964, 342	23, 568, 000	3, 603, 658
利付国債20年150回	15, 351, 245	17, 316, 000	1, 964, 755
利付国債20年150回	15, 351, 245	17, 316, 000	1, 964, 755
利付国債20年156回	99, 533, 500	101, 570, 000	2, 036, 500
利付国債20年158回	100, 495, 168	102, 880, 000	2, 384, 832
利付国債20年158回	30, 259, 941	30, 864, 000	604, 059
利付国債20年158回	19, 161, 984	19, 547, 200	385, 216
利付国債10年345回	14, 043, 097	14, 140, 000	96, 903
高速道路機構債20年210回	99, 807, 050	116, 060, 000	16, 252, 950
利付国債20年174回	87, 530, 336	86, 138, 700	△ 1,391,636
利付国債20年174回	40, 290, 240	39, 604, 000	△ 686, 240
合 計	561, 781, 399	592, 147, 040	30, 365, 641

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
補助金 令和2年度えひめ 地域政策研究セン ケ-運営費補助金	愛媛県	_	6, 434, 292	6, 434, 292		-
合 計			6, 434, 292	6, 434, 292		

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内容	金	額
経常収益への振替額		
基本財産受取利息振替額		3, 079, 183
合 計		3, 079, 183

## 財産 目録

令和3年3月31日現在

	令和3	年3月31日現在	(単位:円)
	科目	使用目的等	金額
I	資 産 の 部 1 流動資産		Si.
	現金預金 (普通預金)		3, 112, 896
		運転資金 運転資金	429, 525 2, 683, 371
		受託事業費	29, 097, 737
		家賃 出版図書	364, 521
	棚卸資産 出版図書 流動資産合計	<b>山</b>	32, 575, 154
	2 固定資産		
	(1) 基本財産		
	基本金引当預金 定期預金 伊予銀行愛媛県庁支店	公益目的保有財産であり、運用益を事業の財	20, 147, 000
		源として使用している。	147, 000
		公益目的保有財産であり、運用益を事業の財 源として使用している。	20, 000, 000
	基本金引当有価証券	派として使用している。	561, 781, 399
	利付国債20年138回	公益目的保有財産であり、運用益を事業の財源として使用している。	19, 993, 251
		源として使用している。 公益目的保有財産であり、運用益を事業の財	19, 990, 201
	(伊予銀行・四国アライアンス証券)	源として使用している。	19, 964, 342
		公益目的保有財産であり、運用益を事業の財源として使用している。	15, 351, 245
	利付国債20年150回	公益目的保有財産であり、運用益を事業の財	100004000000000000000000000000000000000
	(野村証券) 利付国債20年156回	源として使用している。 共用財産であり、うち60%は公益目的保有財	15, 351, 245
	(野村證券)	産として公1事業の用に供し、40%は管理運	
		営の用に供している。 共用財産であり、うち60%は公益目的保有財	99, 533, 500
	(みずほ証券)	産として公1事業の用に供し、40%は管理運	91 <u>2</u> 52 12523
		営の用に供している。 公益目的保有財産であり、運用益を事業の財	100, 495, 168
	(伊予銀行・四国アライアンス証券)	源として使用している。	30, 259, 941
		公益目的保有財産であり、運用益を事業の財源として使用している。	19, 161, 984
	(愛媛銀行・大和証券) 利付国債10年345回	源として使用している。 公益目的保有財産であり、運用益を事業の財	19, 101, 904
	(愛媛県信連)	源として使用している。	14, 043, 097
		共用財産であり、うち60%は公益目的保有財産として公1事業の用に供し、40%は管理運	
	(三菱UFJモルガン・スタンレー証券)	営の用に供している。	99, 807, 050
		共用財産であり、うち60%は公益目的保有財産として公1事業の用に供し、40%は管理運	
		営の用に供している。	87, 530, 336
		公益目的保有財産であり、運用益を事業の財 源として使用している。	40, 290, 240
	基本財産合計		581, 928, 399
	(2) 特定資産 助成事業関連基金	まちづくり活動アシスト事業等の積立基金	
	定期預金 愛媛県信用農業協同組合連合会		4, 779, 829
	運営資金積立金 普通預金 伊予銀行愛媛県庁支店	財団運営のための積立金	8, 591, 825 5, 402, 052
	普通預金 愛媛銀行県庁支店		1, 189, 773
	普通預金 愛媛県信用農業協同組合連合会		2, 000, 000
	特定資産合計		13, 371, 654
	(3) その他の固定資産 電話加入権	共用財産であり、うち90%は公益目的保有財	
	Company and Company and Company	産として公1事業の用に供し、10%は管理運	F00 000
9.		営の用に供している。 共用財産であり、うち90%は公益目的保有財	528, 600
		産として公1事業の用に供し、10%は管理運	-
	アンケート集計・分析ソフト 秀吉	営の用に供している。	5 1
	Arc View 3.2		į
	Arc View 8.2 Spatial Analist		1
	3 D Analist		<u> </u>
	その他の固定資産合計 固 定 資 産 合 計		528, 605 595, 828, 658
	資産合計		628, 403, 812
п	負債の部		
	1 流動負債	2 B / 참소 / P 안된 IT 사	0.005.704
	未払金 預り金	3月分社会保険料ほか 源泉所得税ほか	2, 865, 724 215, 839
	前受収益	有価証券前受収益	0
	未払消費税等 流動負債合計		225, 100 3, 306, 663
	2 固定負債		3,550,550
	退職給与引当金		245, 794
	固定負債合計負債合計		245, 794 3, 552, 457
	正味財産	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	624, 851, 355